

○ 基本計画の目的

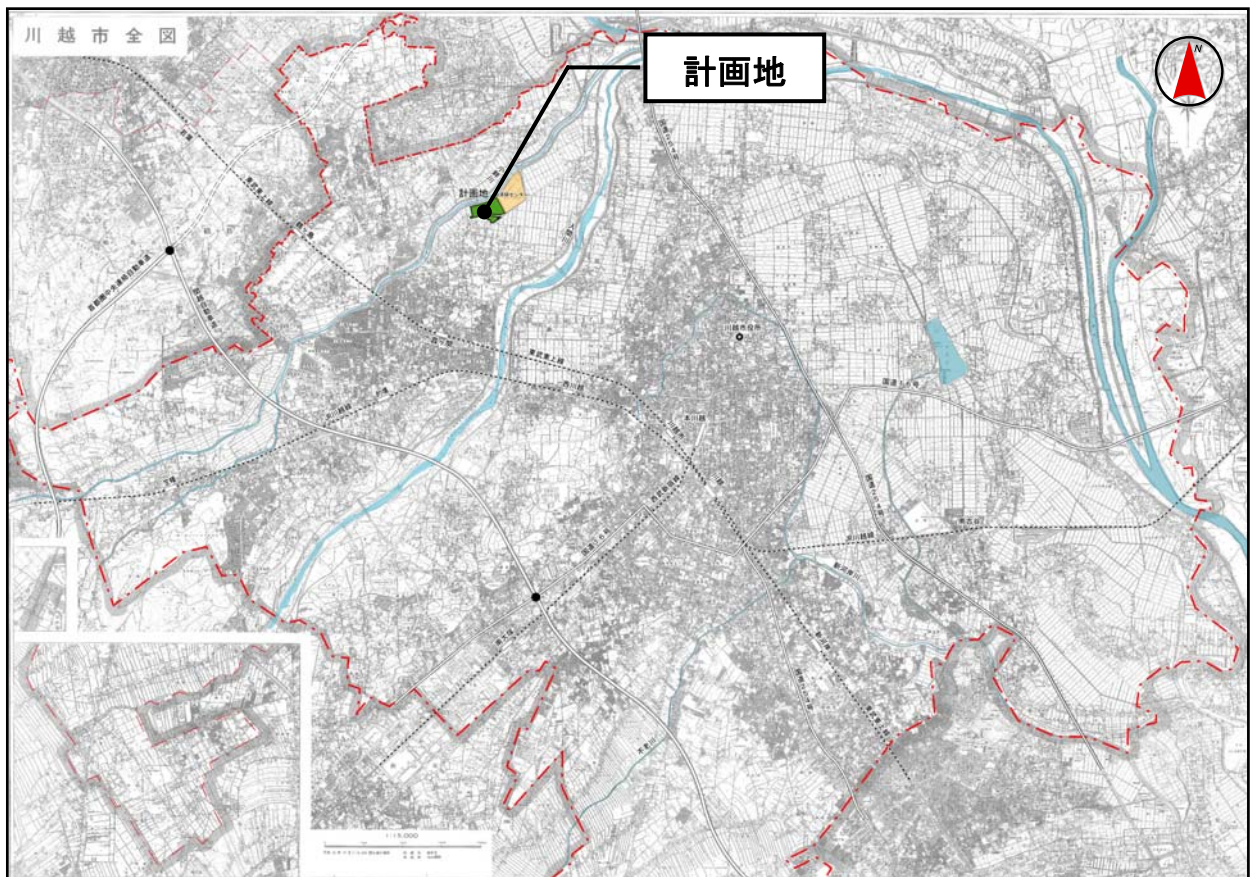
本公園計画は、本市大字鯨井地内、（仮称）新清掃センター建設地に隣接した位置に、同センターから発生する熱エネルギーを活用した施設整備と、市民の多様なニーズに対応できる総合的な利用に供する都市公園を整備しようとするものである。このことは、本市の将来的なまちづくりの指針となる「第三次川越市総合計画」において「公園の整備と充実」として次のように位置づけられている。

レクリエーション・スポーツ拠点の整備
 子供から高齢者までが利用できるレクリエーションの場として、余熱利用施設を含む（仮称）鯨井公園（※）の整備を推進する。

本公園基本計画は、上記総合計画を具体化する第一段階としての基本方針を示すものとしている。計画の策定にあたっては、総合計画その他上位計画を踏まえながら地域の特性や市民ニーズ等を勘案することにより、運動、休息、遊び、散策、観賞等、多様な機能を備えた公園として、また、健康増進、リラクゼーションの場としての将来像を描くことを目的とした。

※（仮称）鯨井公園は平成18年度に（仮称）川越西公園へ名称変更した。

■ 計画地位置図 I



（資料：川越市都市計画図に加筆）